

スパムメール対策から誤送信対策まで対応可能なメールセキュリティアプライアンス  
 「SpamSniper」を2013年11月18日(月)より取り扱い開始

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長 浅田和則、以下キヤノンITS)は、スパムメール対策から誤送信対策まで対応可能なメールセキュリティアプライアンス製品「SpamSniper(スパムスナイパー)」を2013年11月18日(月)より取り扱いを開始します。



「SpamSniper」は、スパム・ウイルスメール対策からメール誤送信対策までを1台で実現したメールセキュリティアプライアンス製品です。「SpamSniper」にはユーザー数の制限がなく、ハードウェアのスペックに応じた価格体系となっているため、ユーザー数が増加した場合も追加費用が不要で、運用コストを抑えることができます。

■ SpamSniperの主な特長

- ・スパム・ウイルスメール対策、情報漏えい・誤送信対策を1台で実現  
 最新の技術を駆使したアンチスパム・アンチウイルスソリューションで、日本語環境に対応しており、高い検知率と低い誤検知率で安定したメールサービスを実現します。  
 さらに送信メールの「添付ファイル暗号化」、「上司(決裁)承認」、「送信遅延」など、情報漏えい・誤送信対策機能を標準搭載しています。
- ・ユーザー数無制限、複数ドメイン管理で抜群のコストパフォーマンス  
 ユーザー数無制限でハードウェアスペックごとの価格体系のため、ユーザー数の増加や複数ドメインの管理も追加料金が不要です。
- ・選べる導入モードで柔軟かつ容易に導入が可能  
 ブリッジモードとプロキシモードの選択が可能で導入の工数を最小限に抑えることが可能です。また、事業継続性を考慮し全機種にバイパスカードを標準搭載しています。

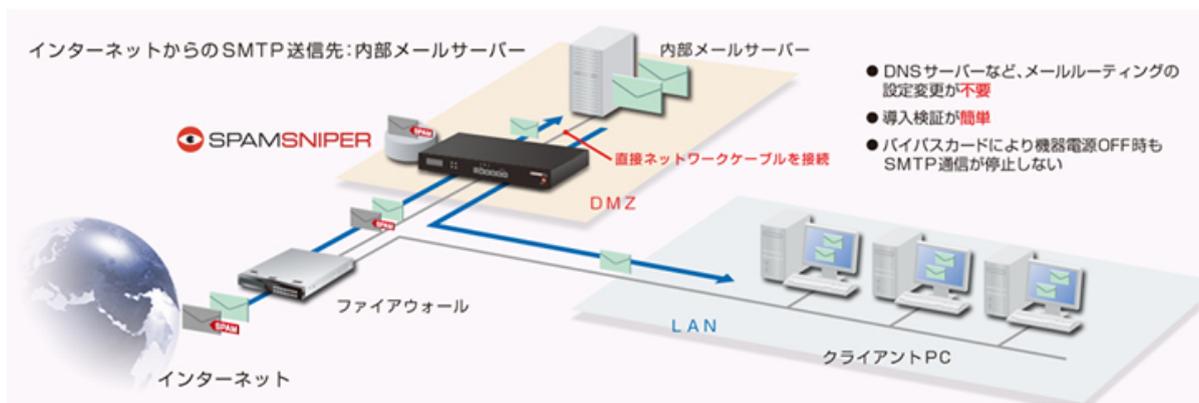
■ 製品仕様

モデル名	電子メール処理件数(1日、最大)	価格
1000A	120,000	オープン価格
2000A	300,000	オープン価格
5000A	700,000	オープン価格
10000A	1,500,000	オープン価格

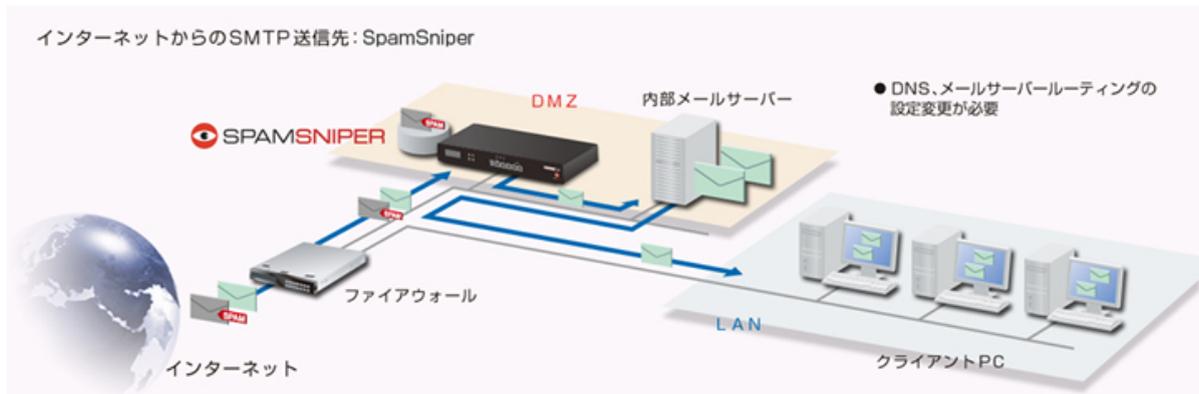
■ SpamSniperの機能詳細

- ・業界最高水準の高いスパムメール検知率・低い誤検知率を実現  
 ネットワークレベルでの検査が完了した後、3種類の強力なスパムメールデータベースを使用してコンテンツ内を細かに検査し、スパムメールを排除します。ジランソフト社によるテストでは、デフォルト設定の状態では検知率97%、誤検知発生率ほぼ0%を達成しています。
- ・メール誤送信対策機能を実現  
 送信メールに対して「添付ファイル暗号化」、「上司(決裁)承認」、「送信遅延」、「添付ファイルリンク変換」などの制御機能を組み合わせて、導入先のセキュリティポリシーに合わせた設定が行えます。
- ・マルチドメイン対応による管理の分散化  
 1台で複数のドメインを管理することが可能です。  
 あらかじめドメインごとの管理者やグループごとの管理者を設定しておくことにより、各管理者が各々に与えられた権限の範囲内で設定内容や隔離メールを管理することができます。ASPサービスなどに最適な機能です。
- ・ユーザー数無制限の抜群のコストパフォーマンス  
 ハードウェアスペックごとの価格体系のため、利用ユーザー数に制限はありません。ユーザー数の増加や複数のドメイン管理による追加料金も発生せず、一日の電子メール処理数により機種を選定します。また、アンチウイルス機能も標準搭載されています。
- ・ブリッジモードとプロキシモードの選択が可能  
 はじめてスパムメール対策製品を導入する場合には、「SpamSniper」のブリッジモードを選択することで、既にネットワーク上に設置されているメールサーバーやDNSなどの設定を変更することなく、必要最小限の工数でスパムメール対策システムを構築することができます。プロキシモードで利用された他のスパムメール対策製品からリプレースする場合は、「SpamSniper」のプロキシモードを選択することにより、従来のネットワーク環境をほぼそのまま踏襲した状態で導入することが可能です。

[ブリッジモード構成例]



[プロキシモード構成例]



・バイパスカードを標準搭載

全機種バイパスカードを標準搭載しています。万が一、ハードウェアやOS障害などの異常が発生した場合でもSMTP通信を自動的にバイパスさせるため、電子メールを介した業務の停止は発生しません。(本機能はブリッジモード選択時のみ利用可能となります。)

■ 製品仕様

モデル名	1000A	2000A	5000A	10000A
価格	オープン価格	オープン価格	オープン価格	オープン価格
保守	初年度ハードウェア保守込み	初年度ハードウェア保守込み	初年度ハードウェア保守込み	初年度ハードウェア保守込み
電子メール処理件数 (1日、推奨)	70,000	200,000	500,000	1,000,000
電子メール処理件数 (1日、最大)	120,000	300,000	700,000	1,500,000
メモリ	2GB	4GB	4GB	8GB
HDD	1TB	1TB	1TB	146GBX4 (Raid5)
NIC	10/100/1000×4 (1Port By-pass)	10/100/1000×6 (2Port By-pass)	10/100/1000×6 (2Port By-pass)	10/100/1000×4 (1Port By-pass)
バイパスカード	搭載	搭載	搭載	搭載
寸法[mm] (幅×奥行き×高さ)	440×249×44	443×292×44	443×292×44	443×680×86
重量(Kg)	4.1	5.0	5.0	26.0
消費電力(W) ※1	150	200	200	750

※1 AC電源:全ラインアップ AC 90~240V

■ SpamSniper保守内容

・ハードウェア保守

- ハードウェア故障時、機器の修理対応(修理期間中は代替機を貸出)
- OSおよびスパム/ウイルス定義ファイルのアップデート
- TEL/E-mailによる製品サポート(平日9:00-17:00)

※SpamSniperの基本保守メニューです。初年度のみ無償、次年度以降は有償となります。

・オンサイト年間保守(平日9-17対応)

- ハードウェア故障時、専任スタッフが現地を訪問し、故障機の回収/代替機の設置、修理機の設置/代替機の回収を実施(初年度から有償、基本保守への加入が前提)

ー対応時間:平日9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休業日を除く)

※オンサイト年間保守は、追加保守メニューになります。

・オンサイト年間保守(24H/365D対応)※追加保守メニュー

ーハードウェア故障時、専任スタッフが現地を訪問し、故障機の回収/代替機の設置、修理機の設置/代替機の回収を実施(初年度から有償、基本保守への加入

ー対応時間:24時間365日

※オンサイト年間保守は、追加保守メニューになります。

■ 株式会社ジランソフトについて

ジランソフト社は1994年に設立され、情報セキュリティを中心としたソリューションを開発・提供するセキュリティ専門ベンダーです。特に、企業向け統合メールセキュリティソリューションである「SpamSniper」は、韓国市場で70%以上のマーケットシェアを確保しており、日本、東南アジア市場でも多くの実績を持っています。

従業員のうち半数が研究開発要員で、現在ではセキュリティソリューションだけでなく企業向けオンラインストレージ、モバイルデバイス管理や業務用メッセージャー、モバイル端末ビューアーなど、様々なソリューションを取り扱うベンダーに発展しました。

ジランソフト社の詳細情報については、< <http://www.jiransoft.jp/> >をご覧ください。